



幼稚園だより

令和3年11月
南丹市立園部幼稚園

「貴重な雑談」

木々が色付き、小向山から落ちてくるどんぐりが屋根や地面に当たる音に秋を感じます。早速、子どもたちは落ち葉やどんぐりをごちそうやゲームなど、遊びに取り入れ始めています。

10月はどの学年も園外に出かけ、友達と一緒に普段とは異なる体験をすることが出来ました。電車が好きで1学期は乗れる電車を作って遊んでいた年長児。実際に電車を見せてあげたいと思った先生たちが園部駅の近くに線路の下から電車を見ることが出来る場所を見つけました。そこでの子どもたちの興奮した様子を私も間近で見て、実体験・感動体験の良さを改めて感じました。なぜ実体験の感動が大切かと言うと、その後の子どもたちの遊びに現れるからです。今まで自分たちが乗れる電車を作っていた年長児が、この日以降は身近な素材を使い、線路も立体的に作ろうとし始めました。電車の下部を見たからこそ出てきた発想です。表現の前には必ず豊かな体験が必要だということを改めて感じます。また、園外に出ると様々な人との出会いがありました。公園でお弁当を食べて帰りたいけれど、トイレが無いと困るな…と下見の時に悩み、近くの公民館のトイレを借りられないかと地域の方に相談しました。すると快く受け入れて下さり普段は閉まっている公民館を開け、子どもたちにも優しく声をかけてくださいました。地域に支えられている有難さを痛感した事柄でした。

さて先日、京都府公立幼稚園PTA連絡協議会研修会がオンラインで開催され、PTA会長様が参加してくださいました。「未来を生き抜く資質能力を育む」と題して、兵庫教育大学准教授の鈴木正敏先生による講演を幼稚園で一緒に聴き、その後会長様と短時間ではありましたが“貴重な雑談”をさせていただきました。雑談の良さは『気軽』ということです。そして気軽だからこそ話せる内容は本音の部分が引き出されていきました。コロナ禍で幼稚園・PTA行事が制限され、保護者の皆様と幼稚園がつながる機会（大切な子どもたちの成長に欠かせない）が減っている中で、対話することの必要性を痛感した時間でした。そこで、この貴重な雑談を広めたいと願い、本部役員様を中心に『園長&保護者おしゃべり会』を企画させていただきました。時間は制限されてしまいますが、気軽におしゃべりし、心の奥のちょっとしたもやもやが少しでも解消されるといいなと思っています。 宜しくお願ひします。

園長 久保佳苗

<11月行事予定>

- 1日(月) 消防署との合同避難訓練(雨天中止)
- 2日(火) 歯磨き指導(3・4歳児)
- 7日(日) あそびのあしアート展(自由登園日)
- 9日(火)~11日(木)
勤労体験(園部中学生来園)
- 11日(木) 園内研究会(5歳児 紅葉組)
- 12日(金) 園外保育(5歳児)
- 予備日 11月18日(木)
- 15日(月) 校種間連携(小学校教諭来園)
- 22日(月) PTA第1回若木と育つ会
- 23日(火)~27日(土) 木崎町文化祭
- 30日(火) 職員研修会



<12月行事予定>

- 3日(金) 生活発表会(4歳児)
- 10日(金) 生活発表会(5歳児)
- 17日(金) 平常保育・預かり保育終了
- 20日(月) 午前中保育・個別懇談会(~23日まで)
- 21日(火) クリスマス会
- 23日(木) 第2学期終業式

●行事予定は変更する場合がありますのでご了承ください。

★3歳児★

裏山から落ちてきたドングリや園外へ出かけた時に拾い集めたドングリや葉っぱを使って遊びが始まります。例えば、砂で作ったケーキの上に「イチゴ乗せたよ」「おいしそうでしょ」などと言いながらドングリや葉っぱを使ってトッピングしたり、ボンドを「生クリームみたい」と言って嬉しそうに作ったり、自分なりのイメージを広げ、見立てて遊ぶことが得意な子どもたちです。

また、遊びの中でハサミやのり、セロテープなどいろいろな用具を使う経験もしています。ハサミを使って細長い紙をチョコキ・チョコキと切ることの面白さを感じたり、それを使って「サラダです。」「ラーメンのトッピングです。」などごっこ遊びへとつながり楽しんだりしています。ドングリを転がして楽しめるコースター作りでは長くつなげるためにセロテープを使います。でも、どれぐらいの長さが必要かがわからずびっくりするほどなが〜く切っていることも…そこは遊びの中でさりげなく知らせていきます。

これからもいろいろな素材や用具に触れて遊んだり、見立て遊びを存分に楽しんだりしていきたいと思っています。



「いらっしゃいませ」

★4歳児★

「いもむしさんはリンゴ好きなの。」「でも一個しかリンゴがないね。」「もっと作ってあげよか」と言いながら、新聞紙を丸めてリンゴ作りをしたり、「(自分も)モグラになりたい」と友達の様子を見てモグラの面作りをしたり、イチゴケーキやチョコレートケーキなど、おいしそうなケーキを作ってケーキ屋さんを開き、お店屋さんごっこなどを楽しんでいます。これからも、遊びに必要な物を考えて作ることや友達と同じイメージをもって遊ぶ中で友達と一緒に表現する楽しさを感じて欲しいと思います。

また、「今日も〇〇ちゃんと一緒に〇〇ごっこするの…」と友達が登園してくるのを待つ姿があり、イメージを共有させながら友達と一緒に遊ぶ楽しさもさらに感じていけるようかかわっていきたくて考えています。

★5歳児★

園部駅付近に出かけ電車を見たり園付近にある寺の菩薩像を見たりすることがあり、いろいろな物や人に触れることができ、新たな発見がありました。

停車中の電車を見て「大きいなあ」「これ乗ったことあるで」「電車が6個(両)連結してるで」など感じたことを伝えたり、線路の高架下で、電車を通る様子を見て歓声をあげるなど、実際に間近で見ることさらに電車への興味を高め、「また行きたいね」と話す幼児の姿もありました。

自分なりに感じたことを絵の具やコンテ、パスなどいろいろな物を使って表現することを楽しむ姿がありました。直接体験することが表現意欲にもつながっていきます。これからも見たこと、感じたことなどを自分なりに表現する楽しみに共感し、直接体験を大切にしていきたいと考えています。



どんなおもいでてくるのかな？

★4.5歳児 おいもほりに 口人の畑へバスに乗って出かけました★

サツマイモの栽培では、6月の苗植えや草引き、水やりや収穫時など、口人の若者会の方々には大変お世話になりました。子どもたちは、秋の自然の中で、芋の掘り方を丁寧に教えてもらいながら、収穫する喜びを感じることができました。いろいろな形や大きさの芋が掘れると一喜一憂しながら楽しんでいました。



★★★お知らせとお願い★★★



○徒歩通園児については、午後2時を降園時間としていますが、諸事情により、迎えの時間に間に合わないことがある場合、必ず園まで連絡をください。また、午後2時15分を過ぎる場合、預かり保育申請が必要となり、預かり保育料が発生しますのでご了承ください。

○秋季火災予防運動(令和3年11月9日(火)～令和3年11月15日(月))

全国統一防火標語 『おうち時間 家族で点検 火の始末』

幼年消防クラブ員の年長児が火災予防運動の一環で、防火啓発をしています。その様子をCATVで放送される予定ですので、ぜひご覧ください。